

10/12
福

稲田氏側からパー券

電力8社など112万円購入

17年

関西電力などの電力八社と関連会社、日本原子力発電、電気事業連合会が二〇一七年、自民党の稲田朋美幹事長代行の資金管理団体「ともみ組」から、政治資金パーティー券計百十二万円分を購入していたことが分かった。

電力会社は一九七〇年代

のオイルショックを機に企業献金を自粛。ただ、パーティー券は政治資金規正法で二十万円以下の記載義務がなく、購入が表面化しない形で政治家へ資金提供していた実態が浮き彫りになった。いずれの企業、団体も今回の購入は「政治献金ではない」と説明した。

パーティーは一七年七月七日に開催予定だったが、当時防衛相だった稲田氏が、九州豪雨で特別警報が出ていたのに防衛省を離れたことで批判を受け、急ぎよ中止。購入分の返却を報告書の支出欄に計上することになり、電力会社の購入が明らかになった。

ともみ組の一七年分の報告書によると、関電が二十万円分、グループ会社の「きんでん」「かんでんエ